

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
松田 1	206~ 209	3.7		te	<p>他の JIS 規格との整合をとるために、現行規格 X0162(2008)の定義を修正したものと思われませんが、JIS 規格に精通していない読者には理解が難しい文章に感じます。</p> <p>-----</p> <p>3.7 リスクばく（曝）露 (risk exposure) 個人、プロジェクト又は組織 (3.4) に対する、リスク (3.5) による潜在的損失 注釈 1 リスクばく（曝）露は、一般に、発生確率及び結果 (3.1) の大きさの積として定義される。すなわち、期待値又は予測されるばく（曝）露である。</p> <p>-----</p> <p>⇒下記は原文 3.7 risk exposure potential loss presented to an individual, project, or organization (3.4) by a risk (3.5) Note 1 to entry: Risk exposure is commonly defined as the product of a probability and the magnitude of a consequence (3.1), that is, an expected value or expected exposure.”</p>	<p>「リスクばく（曝）露」は、「リスクに曝されている状態」という意味だと読めるため、下記のように注釈を修正して、読者に分かりやすくしてはどうでしょうか。</p> <p>-----</p> <p>3.7 リスクばく（曝）露 (risk exposure) 個人、プロジェクト又は組織 (3.4) に対する、リスク (3.5) による潜在的損失 注記 1 リスクばく（曝）露は、一般に、発生確率と結果 (3.1) の大きさとの積、つまり、予測値もしくはリスクに曝されている状態を予測したものとして定義される。</p> <p>-----</p> <p>読者に分かりやすくするためには、下記の注釈を追加しても良いと思います。</p> <p>「リスクばく（曝）露」とは、リスクに曝されている状態の意味で定義されている。</p>	<p>注釈 1 で“予期されるばく（曝）露”を“リスクに曝されている状態を予測したもの”に置き換えている箇所につきましては、対応国際規格にはない解釈（文言）になりますので、採用は見送らせていただきます。</p> <p>また、“「リスクばく（曝）露」とは、リスクに曝されている状態の意味で定義されている。”という注釈を追加するというご提案をいただきましたが、こちらにつきましても同じ理由から採用は見送らせていただきます。</p> <p>なお、expected の訳を“予期される”に統一し、以下の改善案にしたいと思います。</p> <p>注釈 1 リスクばく（曝）露は、</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付: 2024/06/04	規格番号: X0162	プロジェクト:
----------------	-------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/ 細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/ 図/ 表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							<p>一般に、発生確率及び結果(3.1)の大きさの積として定義される。すなわち、予期される値又は予期されるべく(曝)露である。</p>

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
松田 1	20	追補 1 の序 文		ge	<p>下記の説明文が分かり難い。</p> <p>この追補 1 は、2021 年に第 2 版として発行された ISO 9241-20 が、適用範囲などが改訂されたことによって、この規格とは対応関係にない国際規格となったため作成した追補である。</p> <p>JIS X 8341-1:2010 を、次のように改正する。</p>	<p>下記に変更した説明文を提案します。</p> <p>この追補 1 は、JIS X 8341-1:2010 に対応する国際規格 ISO9241-20:2008 が、第 2 版の ISO 9241-20:2021 にて適用範囲など改訂された際に、JIS X 8341-1:2010 とは対応関係にない国際規格となったため作成した追補である。</p> <p>そのため、JIS X 8341-1:2010 の記載事項のうち、国際規格 ISO 9241 シリーズに関する記載がある序文の一部、付属書 A 並びに付属書 C を削除する。削除によって、付属書は、B、JA、JB が残るため、記号を A、B、C に振り直し、削除した注記の番号も振り直す。</p> <p>具体的は、JIS X 8341-1:2010 を、次のように改正する。</p>	<p>コメントありがとうございます。</p> <p>対応国際規格がない場合には通常、序文は設けないことになっていますが、今回の案件のように従来有りだったものが無しに変更されることについては、規格利用者の理解を深めるため、”特に記載する必要がある場合”に該当するとして、経緯・理由に関する情報を簡潔に記載する（Z8301 の 13.1）との観点から記載させていただきます。</p> <p>第 3 段落の文章は、Z8301 の付属書 I.3c) にあるように定型文となっていますので、原案どおりとさせていただきます。</p> <p>ご意見を反映した変更提案</p> <p>この追補 1 は、JIS X 8341-1:2010 の対応国際</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレート

日付: 2024/06/04	規格番号: X8341-1	プロジェクト:
----------------	----------------------	---------

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
							規格である ISO 9241-20 : 2008 の第 2 版として発行された ISO 9241-20:2021 について、適用範囲などが改訂された際に、 JIS X 8341-1:2010 とは対応関係にない国際規格となったことから、対応国際規格に関する記載を削除し、構成を改めるため作成した追補である。 JIS X 8341-1:2010 を、次のように改正する。

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
松田 1	77~78	3.1.1		te	<p>(1) 「セルフサービスのプロビジョニング」は、self-service を provisioning する意味で書かれているが、原文 self-service provisioning は、service provisioning をクラウド側で勝手(self)に行ってくれる意味なので、「セルフサービスプロビジョニング」の方が意味が伝わりやすい。</p> <p>(2) また、「管理をオンデマンド行う」に対応する原文 administration on-demand は、「オンデマンドで行う管理」だと思われる。</p> <p>(3) 原文 pool に対応する用語が洩れている。</p>	<p>・現在のJIS案： 「セルフサービスのプロビジョニング (provisioning) 及び管理をオンデマンドで行う、スケーラブルで伸縮自在な共有できる物理リソース又は仮想リソースへのネットワークアクセスを可能にするパラダイム」</p> <p>・変更提案： 「物理リソースや仮想リソースを共有できるスケーラブルで伸縮自在なプールへのネットワークアクセスをセルフサービスプロビジョニングとオンデマンド管理によって可能にするパラダイム」</p> <p>・原文 (参考)： paradigm for enabling network access to a scalable and elastic pool of shareable physical or virtual resources with self-service provisioning and administration on-demand</p>	<p>コメントありがとうございます。</p> <p>変更提案について、申し訳ありませんが、ご提案は原文の順番を逆にして訳しているので反対です。</p> <p>(1) 「セルフサービスのプロビジョニング」の「の」を削除することは賛成します。</p> <p>(2) 「管理をオンデマンド行う」と「オンデマンドで行う管理」は同意と理解しています。</p> <p>(3) 「pool」については漏れですので対応します。</p> <p>ご意見を反映した変更提案</p> <p>「セルフサービスののプロビジョニング (self-service provisioning) 及び管理をオンデマンドで行う、スケーラブルで伸縮自在な共有できる物理リソース又は仮想リソースのプールへのネットワークアクセスを可能にするパラダイム」</p>

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

委員名*	行番号 (e.g. 17)	箇条/細分箇条* (e.g. 3.1)	段落/図/表/ (e.g. 表 1)	コメント タイプ*	コメント*	修正案	検討結果・対応案
松田 2	81~83	3.1.1 注釈 2		te	<p>(1) No. 1(1)と同じ</p> <p>(2) 「クラウドカスタマによって実行されるクラウドサービス」の「実行」は、コマンドを実行するようなニュアンスがあるので、「実施」くらいが良いと思います。</p>	<p>・現在のJIS案： セルフサービスのプロビジョニングとは、自動化された方法によってクラウドサービスカスタマ (3.3.2) によって実行されるクラウドサービス (3.1.2) に提供されるリソースのプロビジョニングを指す。</p> <p>・変更提案： セルフサービスプロビジョニングとは、自動化された方法によって、クラウドサービスカスタマ (3.3.2) が実施するクラウドサービス (3.1.2) に提供されるリソースのプロビジョニングを指す。</p> <p>・原文 (参考)： Self-service provisioning refers to the provisioning of resources provided to cloud services (3.1.2) performed by cloud service customers (3.3.2) through automated means.</p>	<p>コメントありがとうございます。</p> <p>(1) 「セルフサービスのプロビジョニング」は「の」を外し「セルフサービスプロビジョニング」とします。</p> <p>(2) 「実行」を「実施」に変更する点については、実際はプログラムが実行されることを指しますので、プログラムを実施は違和感がありますので、そのままとさせていただきます。</p> <p>意見を反映した変更提案 セルフサービス の プロビジョニングとは、自動化された方法によってクラウドサービスカスタマ (3.3.2) によって実行されるクラウドサービス (3.1.2) に提供されるリソースのプロビジョニングを指す。</p>

以上

コメントタイプ: ge = 一般的 te = 技術的 ed = 編集上

*欄 (委員名・箇条/細分箇条、コメントタイプ、コメント) : 必須入力。入力されていないと投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。

コメントテンプレートはいかなる方法でも変更しないでください (例えば、列の削除・追加、セルのマージなど)。変更した場合、投票システム (National Ballots) が適切に作動しません。